

# 合併協議 4市町でスタート!!

特集!!市町村合併  
〈巻の13〉

## 第1回協議会開催される

釧路市、阿寒町、白糠町、音別町の4市町による合併協議会が、それぞれの市町長の協議会設置に関する協議書への調印により、6月30日(水)に設置されました。

第1回の協議会は、7月7日(水)に開催され、組織や事業計画などが承認されました。提示された今後の協議日程では、12月をめどに協議を終え、合併協定書への調印と4市町の議会での合併議決を経て、3月末までに知事へ合併の申請を行う予定となっています。

## 基本項目が協議されました

合併協定の基本となる合併の方式と合併の期日、新市の名称、新市の事務所的位置の4項目が、7月13日(火)と20日(火)に開催された新市建設構想小委員会で協議されました。提案内容と小委員会での検討内容を下表に掲載しています。

これらの項目は、最終的には合併協議会において協議された上で決定されることとなります。

問合せ〓市役所企画課企画担当  
(☎ 31 4502)

基本4項目	小委員会への提案内容	小委員会での検討内容
合併の方式	釧路市・阿寒町・白糠町および音別町を廃し、その区域をもって新しい市を設置する「新設合併」とする。	承認されました。
合併の期日	平成17年(2005年)10月11日とする。	承認されました。
新市の名称	新市名称の決定方法を次のとおりとする。 (案1)提案型 新市建設構想小委員会で協議した新市の名称案を、合併協議会に提案して決定する。 (案2)公募型 新市の名称を公募の上、新市建設構想小委員会が3案程度を選考し、合併協議会に提案して決定する。	小委員会が検討した名称候補に対し、協議会だよりなどで意見を募集した上で、名称を決定することとされました。 ・「釧路市」が全国的に知名度が高く、歴史的な背景がある。また、変更による経済的負担が大きいことなどから、「釧路市」として提案するという意見が多く出されました。 ・一方、合併に対する住民の気運を盛り上げるために公募が望ましいという意見もありました。
新市の事務所的位置	現在の釧路市役所的位置とする。	承認されました。

## 「まちづくり補助金」

採択事業が決定しました。

### 一般枠 18事業

- ・落ち葉腐葉土堆肥(釧路芝桜の会)
  - ・第4回親と子の終戦記念特別企画詩と流行歌(はやりうた)による「いま・あの詩(うた)を」(親と子のピースアクション実行委員会)
  - ・くしろシネマパラダイス上映会開催事業(くしろシネマパラダイス)
  - ・読書サポーター事業(ハッピーマザーの会)
  - ・伊福部昭卒寿記念プロジェクト(伊福部昭の会)
  - ・「地域生活北海道フォーラム2004」障がいをもつ人の新しい働き方(地域生活北海道フォーラム実行委員会)
  - ・アールクシリアンくしろ作曲家コレクション4(アールクシリアンおとの会)
  - ・一万本桜苗木造成並びに並木みちづくり(釧路一万本桜の会)
  - ・茶の湯文化にふれる市民講座(社団法人表千家同門会釧路支部)
  - ・街路花壇整備事業(釧路新橋フラワー通り実行委員会)
  - ・第2回絶唱!北の讃歌全国大会(絶唱!北の讃歌実行委員会)
  - ・汐見稔幸先生講演会開催事業(フリースペース)
  - ・市民活動応援マガジン「じゅっ箱のスミ」を媒体とした市民ネットワークの構築(ボランティアネットワーク・チャレンジ隊)
  - ・釧路末広中心街にぎわい創出事業(釧路末広中心街事業組合)
  - ・釧路キノコの会展示会・スライド講習会(釧路キノコの会)
  - ・冷涼な気候を利用した観光商品企画立案事業(釧路の可能性をディスプレイする会)
  - ・親子deピクニック(CEPA研究会)
  - ・道立(仮)樺太記念館収蔵品移動展(全国樺太連盟釧路支部)
- ボランティア・NPO団体**
- ・育成枠 5団体
  - ・ハッピーマザーの会
  - ・釧路の可能性をディスプレイする会
  - ・くしろシネマパラダイス
  - ・釧路ストリートスポーツパーク
  - ・サポーターズ
  - ・CEPA研究会
- 釧路の魅力発見・創造枠 3事業**
- ・デジタルアーカイブスによる地域の魅力発見(洲崎町なつかし館「蔵」を再生させる会)
  - ・映画「赤目四十八瀧心中未遂」2003年度映画賞受賞記念「北海道大上映会」
  - ・(釧路シネマ・ルネッサンス)
  - ・釧路ふるさとカルタ制作事業(釧路ふるさとカルタ協会)

個性的で魅力あふれるまちづくりを応援するため、まちづくり活動や釧路の魅力を一層輝かせる活動や、ボランティア活動団体の立ち上げに対して行う補助金です。



問合せ〓市役所企画課企画担当(☎ 31 4502)